

オープンキャンパスにおいて IRIDeS 見学会を行いました (2019/7/30-31)

テーマ：オープンキャンパス，社会貢献
場所：東北大学災害科学国際研究所（仙台市青葉区）

2019年7月30日～31日、東北大学ではオープンキャンパスが開催されました。災害科学国際研究所は、展示 WG および広報室を中心に、2017年よりオープンキャンパス開催に合わせて IRIDeS 見学会（展示説明および 3D 映画「大津波」上映）を実施してきましたが、今年のオープンキャンパスにおいても見学会を合計2回企画・実施しました。見学会では、水谷大二郎助教および安田容子助教（人間・社会対応研究部門）が、災害研の紹介および研究・実践活動例を、それぞれの専門に即して詳しく説明し、見学者と質疑応答を行いました。

また、7月30日午前には、多賀城高校1年生および引率教員の方々計118名が来所され、今村文彦所長からの挨拶、山下啓准教授（地震津波リスク評価（東京海上日動）寄附研究部門）による講義「東日本大震災における津波の実態と教訓—先端的数値シミュレーションによる黒い津波や都市型津波の解明」、中鉢奈津子特任助教による展示説明、3D 映画「大津波」上映を行いました。

2日間にわたって開催された東北大学オープンキャンパスには、高校生および保護者の方々を中心に多くの方々が訪れましたが、当研究所へは延べ174名が来所されました。今後も IRIDeS 見学会を開催し、一般市民の方々への最新研究状況の紹介や防災・減災の普及へと繋げていきたいと考えています。



文責：岡田真介（災害理学研究部門）、中鉢奈津子（広報室）
写真：岡田真介